



図書館では皆様からの質問・調査に図書館資料を使ってお答えする、レファレンスサービスを行っています。そんな時に役立つのが、事典・年鑑・白書など調べ物用の資料、いわゆる「参考資料」です。参考資料を調べることでレファレンスが進んでいく。参考資料は、いかなればレファレンスを動かすための原動機です。多くは貸出禁止ですが、このコーナーで紹介するおすすめの1冊を、ぜひ皆様も手に取ってみてください。

この本は、日本全国の家紋をモチーフ別に7種類に大別してまとめています。収録されている家紋は5000以上。例えば、菊紋といえば天皇家で有名ですが、菊をモチーフにした家紋だけでも150種類以上あります。日常ではあまり意識されることのない家紋ですが、冠婚葬祭では「紋付」として活躍し、家系の由来を辿り祖先について調べる際には重要な手掛かりになります。みなさんご自身の家の家紋をご存知でしょうか。本書は名称からでも図柄からでもひくことができるので、きっとあなたの家の家紋が見つかるはず。またデザイン書としても面白いのではないのでしょうか。百足や雲をモチーフにした珍しい家紋は見るだけでも楽しめます。有機物、無機物を問わず家紋としてデフォルメする先人のセンスに触れてみてください。



『日本の家紋大全』 本田總一郎/監修 梧桐書院 2004年 R288.6二

本の修理について

借りた本が破れていた！
誤って破いてしまった！
そのような場合は、カウンターにお申し出下さい。本に負担のかからない方法を選んで、専用のボンドやテープで補修します。(ご自分でセロテープをはるのはご遠慮ください。)場合によっては、弁償をお願いすることもありますので、本の取り扱いには十分お気を付けください。

赤ちゃんタイム 実施のお知らせ

毎月第2金曜日の10時から12時まで赤ちゃんタイムを実施しています。幼いお子さんを連れた方に気兼ねなく図書館を利用していただくという時間です。この時間帯には赤ちゃんの声が館内に響く場合がありますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

閉館時の返却 について

緑町中央公園の向いにある児童館側駐輪場の壁沿いに返却口がありますので、閉館時はそちらにお入れください。

視聴覚資料や他の市町村から借り受けた本は直接カウンターまでご返却下さい。

編集後記

図書館だより第4巻第1号を発行いたします。今回の図書館だよりでは、今年予定しておりますイベントを紹介いたしました。エンディングノートや朗読劇など、新所沢分館として今年度より新たにチャレンジする企画もあります。ぜひご参加ください。

梅雨の季節、天候のすぐれない日が続くと気が滅入りがちです。しかし、晴耕雨読の言葉もあります。図書館で多くの本に触れ合い、暑い夏に向けて英気を養ってください。



読むトコ 第4巻第1号

編集・発行：所沢市立所沢図書館新所沢分館

発行日：2015年6月1日

〒359-1111 所沢市緑町1-8-3 ☎04-2929-1905

開館時間

火曜から金曜 9時半～21時

土日祝日 9時半～17時

休館日 毎週月曜日・月の最終水曜日

指定管理者 株式会社ヴィアックス

所沢市立所沢図書館新所沢分館 図書館だより

読むトコ

第4巻 第1号 (2015.6)



今年度のイベントを紹介します



★読書会（緑寿荘共催）

日時 5月19日（火） 14：00～ 場所 緑寿荘

図書館スタッフによる本や詩の朗読、おすすめの本の紹介やフリートークを行いました。次回は9月15日を予定しています。

プログラム
『文人悪食』より「太宰治 鮭缶に味の素」
『日本人の手紙』より「手塚治虫から手塚眞へ」
『いまぼくに』より「未知」
『阪田寛夫全詩集』より「川づくし」他



★エンディングノート

日時 6月28日（日） 14：00～16：00 場所 新所沢まちづくりセンター学習室1号

これからの人生を考える機会として『エンディングノート』を作成してみませんか？普段はなかなか伝えられない感謝の気持ちを「サンクスノート」に綴ってみましょう。講師に税理士の伏木栄太郎先生をお迎えして、人生の新たな一歩を踏み出すきっかけを見つけてはいかがでしょうか。

6月10日（水）9：30より 新所沢分館のカウンターと電話で受け付けいたします。



★朗読会

日時 7月4日（土）14：00～ 場所 新所沢まちづくりセンター学習室1号

図書館スタッフが季節に合わせた本やおすすめしたい本の一部を朗読します。ぜひ、聞きに来てください。

予定している本
モモ（ミヤエル・インゲ / 作）
独立記念日（原田マハ / 著）
他



★朗読劇

日時 7月26日（日）14：00～ 場所 新所沢まちづくりセンター学習室5・6号

シアター^{オルト}による朗読劇をおこないます。演目はミヒヤエル・エンデ作『モモ』他。詳しくは、ポスターなどでご確認ください

※11月 朗読会
1月 読書会
3月 朗読会 の予定です。



その他に昨年好評だった大人の図書館ツアーも実施予定です。お楽しみに・・・

図書館をもっと便利に！もっと楽しく！

図書館ワンポイント講座

第1回

もう登録しましたか？

パスワード



パスワードを登録することで、図書館にある利用者端末やご自宅のパソコン・携帯電話から使うことのできる機能についてご案内します。

①所沢図書館で所蔵している資料の予約

館内の利用者端末やホームページの蔵書検索から本やCDを予約することができます。

“シリーズ予約”を指定することで、上下巻やシリーズの資料を順番通りに届くよう指定することもできます。

②利用者のページを利用する

《借りている資料の題名や返却日の確認》

《貸出期間の更新》

返却期限内で次に予約のない資料であれば、図書館に本を持って来なくてもご自宅で、一度だけ貸出期間の更新ができます。更新の処理をされた日から2週間の延長となります。

《メールアドレスの登録》

メールアドレスを登録すると、予約資料の到着連絡をメールで受け取ることが可能となります。

携帯電話のアドレスを登録することもできます。

《パスワードの変更》

半角英数混在6～12文字以内でパスワードを任意のものに変えることができます。

③新着資料案内メール

所沢図書館のホームページから「新着資料案内メール」にアドレスを登録すると、図書館に新しく入る資料をお知らせするメールが送信されます。



パスワードの登録・再発行には本人確認できる書類（免許証・保険証・学生証など）が必要です。「パスワード登録申請届」を記入の上、一緒にカウンターまでお持ちください。

新所沢子育てマップを配布しています



お散歩の途中に立ち寄りたい新所沢地区のスポットをイラストで紹介するハンディサイズのマップです。

読み聞かせなど、新

所沢地区の施設で行われる、子どもと一緒に楽しめる

イベントも紹介されています。

新所沢分館でも配布しています。

ぜひお手にとってご覧ください。



図書館でも水分補給を忘れずに！！

暑い日が続きます。図書館内でもこまめな水分補給にお気を付け下さい。

図書館内ではペットボトルや水筒など、フタの閉まるものはお持ちいただくことができます。飲み口の開閉できないパックやキャップのない缶飲料につきましてはお持ち込みをお断りしております。



ボランティアさんインタビュー



対面朗読サービスとは？

所沢市立図書館では、読書にハンディキャップのある方を対象に、図書館資料に親しんでいただくため対面朗読を行っています。利用者様のご希望の図書・新聞・雑誌などをボランティアの朗読者がお読みするサービスです。新所沢分館では月に数回このサービスをご利用いただいています。今回は、松浦篤子さんにお話を伺いました。

ボランティアをはじめられたきっかけは？

子どもが中学生になり、何かはじめていたいと思ったときに市の広報誌で「コンピューター関係の図書が読める方」という対面朗読ボランティアの募集がありました。プログラマーの経験があったので、やってみようと思募したのがきっかけです。

どのくらいの期間活動されていますか？

月に2度ほど行き、20年くらい続けています。

対面朗読の勉強会などはありますか？

月に一度、朗読ボランティアが集まり、難読漢字や朗読方法の勉強や情報交換などを行っています。また、年一回、外部講師をお呼びして朗読の勉強会を開いています。

大変なことはどんなことですか？

数式や図表を初見で読むなど、高度なことを求められることもあります。

これからボランティアを始めようとする方へのメッセージをお願いします！

難しく考えず、自分がやれる範囲で楽しく長く続けていければよいと思います。若い方にぜひはじめていただきたいです。



まつら あつこ 松浦 篤子さん

松浦さんは何でもないことのようにおっしゃっていましたが、一つのことを20年間継続すること自体、大変なことだと思います。「これからも楽しく続けていきたいです」と笑顔でおっしゃっていた姿が印象的でした。

図書館スタッフおすすめの本

『世界の窓』 ベルンハルト M.シュミッド/著 ピエ・ブックス 2006.1 748/シ

目が心の窓であるように、窓は建物の目の役割を果たしています。窓は、壁で隔てられた外界と室内をつなぐだけでなく、建物に独特の外観や様式を与え、私たちが室内から見る景色を枠で縁取ります。

例えば目が「魂への窓」と考えられているように、窓は家の「目」とも言えるでしょう。窓は家に性格を与え、そこに住む人たちの人格をも最終的に表現します。

この世界の窓の写真集をゆっくりとご覧になって下さい。異なる場所に生きている、または異なる時代を生き抜いてきた、それぞれの家と住人の個性を感じていただければと思います。（H・Y）



『世界の窓』に興味を持たれた方にはこんな本もおすすめ

『新世界の家』 ベルンハルト M.シュミッド/著 パインターナショナル 2011.9 527/シ

『世界のポスト』 ベルンハルト M.シュミッド/著 ピエ・ブックス 2010.12 693/シ

『世界の窓』 マルクス・セバスチャン・ブラウン/編 グラフィック社 2013.1 748/セ

『ヨーロッパの街並と窓』 勝井規和/著 クレオ 1998.7 H/523.3/カ